

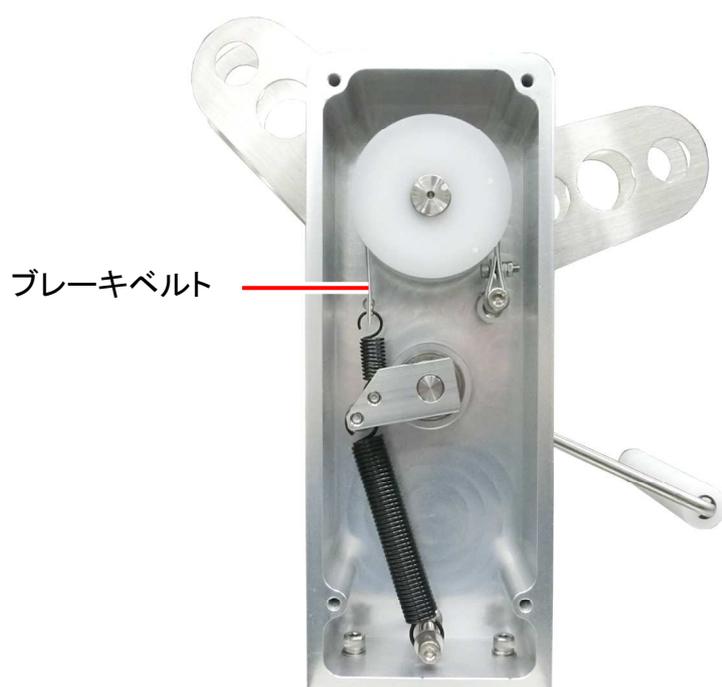
ブレーキベルト交換手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

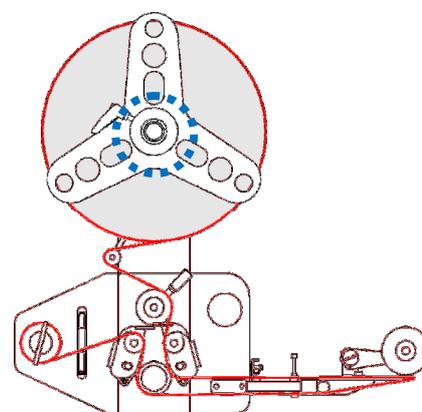
LA-5 シリーズ



本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つよう请您にしてください。



本体の正面



<本手順書は、本機に以下の症状が見られる際にご参照ください。>

- ブレーキベルトが破断している
- ラベルロールが空転し続ける
- ラベルが弛み正常に繰り出されない
- ブレーキアームが元の位置に戻らない

ラベルワインダー部のブレーキベルトを交換する



- 交換を行う前に、**操作パネルとコンベヤーの電源スイッチを切ってください**。ラベラーの駆動部やコンベヤーベルトに、手を巻き込まれる可能性があるため危険です。
- **印字部周辺、駆動部周辺は高温になっている場合があります**ので注意してください。火傷の原因となることがあります。

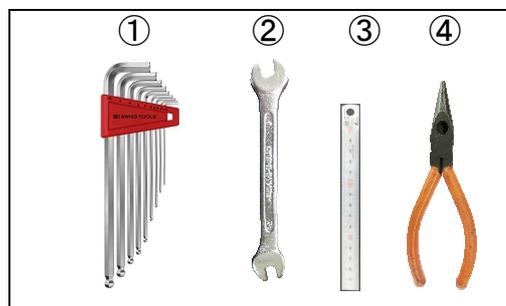
< 交換前の確認と処置 >

- ブレーキホイールがワインダーシャフトに十分に固定されていることを確認して下さい。
- ブレーキホイールとワインダーシャフトの固定が不十分な場合、ネジの締め直しを行って下さい。
- ブレーキホイールに破損が見られる場合、ブレーキホイールを交換して下さい。
- ブレーキホイールがバネのフックにかかっていることを確認して下さい。
- ブレーキホイールからバネが外れている場合、バネを掛け直して下さい。
- バネのフック部分が破損している場合、バネを交換して下さい。

本手順書はラベラー本体が左流れの場合の手順を想定し、説明しております。
ラベラー本体が**右流れ**の場合は、参照画像を**左右反転**させてご対応ください。

作業開始前にご準備頂くもの

- ① 六角レンチセット
- ② スパナ・レンチ (8 mm)
- ③ 金さし、またはノギス
- ④ ラジオペンチ

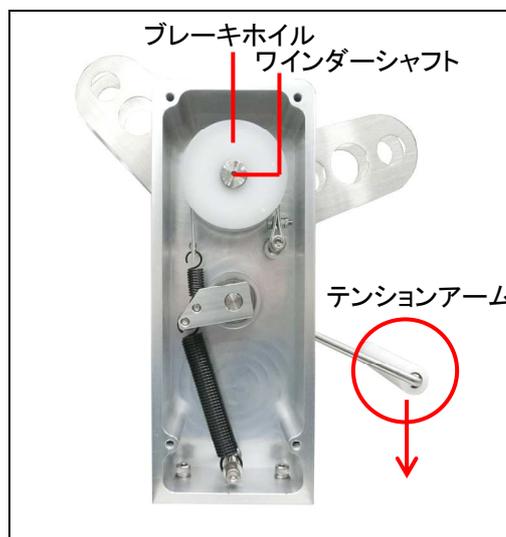


- 1 ラベラー背面のネジ(4本)を外し、カバーを取り外します。



- 2 テンションアームを下げます。

- テンションアームは手で押し込むと下げることができバネが外し易くなります。



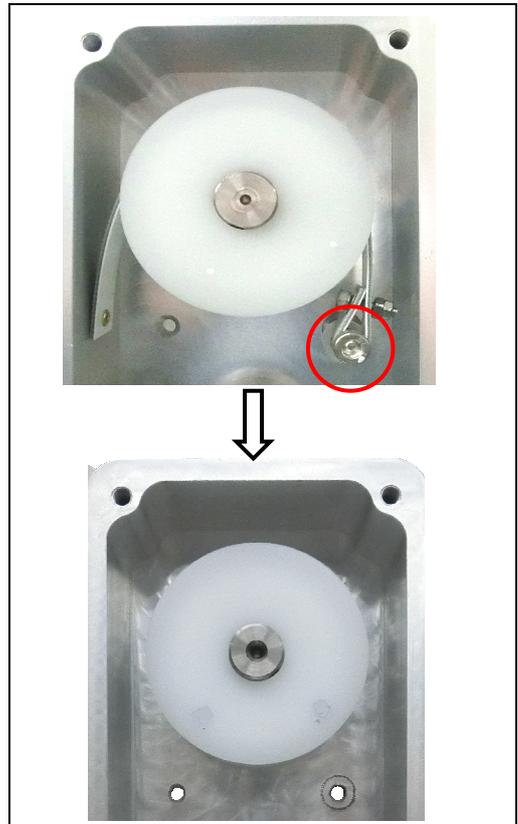
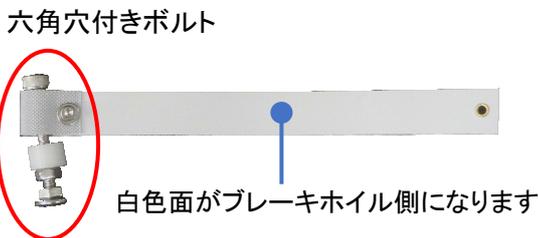
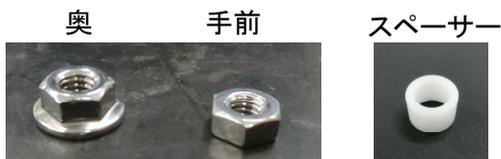
3 テンションアームを下げた状態(手順2の状態)で、ブレーキベルトを引張バネ(短)から取り外します。

- ラジオペンチ等を用いて取り外してください。
- 取り外しの際、引張バネを変形させないようにご注意ください。
- バネ先端部は鋭利ですので、手や指を怪我しないようにお取り扱いにごご注意ください。
- 取り外しが完了したらテンションアームから手を放し、通常の位置に戻してください。



4 六角穴付きボルトを外します。

- スパナを用いて手前側のナットを緩めたあと、六角レンチを用いて六角穴付きボルトを緩めます。(旧タイプはスペーサーが有りません)



5 ブレーキホイールからブレーキベルトを取り外し、新しいブレーキベルトに交換します。

- 白色面がブレーキホイール側になります

6 引張バネ(短)にブレーキベルトを通し、六角穴付きボルトでラベラーフレームに固定します。

- 引張バネ(短)はラベラーの流れ方向により取り付ける向きが異なりますので、ご注意ください



7 テンションアームを下げます。

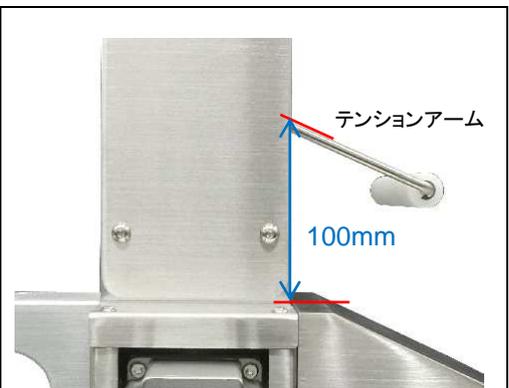
8 テンションアームを下げ(手順 2 の状態)、ブレーキホイールに掛けたブレーキベルトと引張バネ(短)を取り付けます。

- テンションアームは手で押し込むと下げることができます。ラジオペンチ等を用いて取り付けてください。
- 取り外しの際、引張バネを変形させないようにご注意ください。
- バネ先端部は鋭利ですので、手や指を怪我しないようお取り扱いにご注意ください。
- 取り外しが完了したらテンションアームから手を放し、通常的位置に戻してください。



9 テンションアームの位置は、ラベラーフレームの肩の上面からテンションアームのシャフト上面までの距離が、100mm になる位置が基本となります。(上写真)

テンションアームの位置を変更する場合は、赤丸部分のセットビスを緩めアーム位置を調整した後、固定し直して下さい。(下写真)



10 手順 1 で取り外したカバーを取り付けます。



11 貼り付け動作を行い、使用可能であることを確認します。

■貼付が行えない場合、以下の確認を行って下さい。

- ブレーキベルトの白色面がブレーキホイール側になっていること。
- ブレーキホイールの固定ネジが緩みなく十分に締められていること。
- 1 ページ< 交換前の確認と処置 >の項目に従って各部分の確認を行って下さい。

不具合が解消しない場合はメーカー又は代理店までお問い合わせください。